



のうごき

令和7年4月末現在。()内は前月比

■人 口 3,731 (－ 12)
男 1,803 (－ 5)
女 1,928 (－ 7)
■世帯数 2,024 (+ 1)

■お悔やみ申し上げます

佐賀博樹さん	76	緑町
坂本キヨさん	88	冬島
長田元美さん	97	田代
木林源廣さん	85	西町
平井静衛さん	74	緑町
早坂豊さん	78	緑町
盛茂雄さん	44	鵜苫
千葉良作さん	86	緑町
伊藤賢功さん	83	朝日丘
宮田フミエさん	89	大通1
盛智子さん	96	大通2
清水好子さん	85	西様似
大野信洋さん	82	本町2
畠山トミ子さん	94	本町1

戸籍の窓

4月届出分

今月の赤ちゃん

今月の出生の掲載は
ありません

※出生・結婚・死亡について広報掲載を希望しないかたは、届け出のときに税務町民課戸籍係に申し出てください。



息を合わせて集合完了！

シーカヤック&ビーチクリーンが5月11日に、玉川漁港などで行われ、村内の親子連れら17人が参加しました。このイベントは、シーカヤック体験と玉川海岸の清掃活動を組み合わせたもので、村トレイル振興会（晴山喜吉会長）がみちのく潮風トレイルコース周辺の自然に親しむ機会を増やそうと令和3年から開催しています。

シーカヤックを体験した参加者は、「水の上をスイスイ進めて楽しい。また参加したい」と笑顔で話していました。ビーチクリーンでは、ネイチャーゲームを組み合わせたごみ拾いなどを行い海岸の清掃活動を行いながら、自然との触れ合いを楽しみました。

北リアスの砂浜に魅せられて



No.273

潮風を感じながら
リフレッシュ

あとがき

▼5月中旬、様似町の産業を紹介する動画撮影のため、ホッキガイの漁に同行させていただきました。初めて乗る漁船に「風が気持ちいいな」と余裕でいられたのも束の間、胃の奥底から湧き上がるこのモヤモヤは「酔い」だ。それからというもの、カメラも持たず船底を見つめながら、ひたすら吐き気との闘いでした。港に戻った時のあの地面の感触を私はずっと忘れません。▼撮影にご協力いただいたみなさま、本当にありがとうございました。【関矢】



広報 さまに

2025 6 月号 No.880

【発行日】令和7年6月6日

【発行】様似町

【編集】企画調整課広報広聴係

〒058-8501 北海道様似郡様似町大通1丁目21番地

電話 0146-36-2111 (代表)

FAX 0146-36-2662

フリーダイヤル 0120-892-898

防災無線 0146-36-2555

ホームページ <http://www.samani.jp/>

Eメール samani.chou@samani.jp

あとがき

▼特集でも紹介していますが、今月は食育月間です。私も自分を育てるために、休日に炒飯を作っています。具材は塩と卵だけ。シンプルさがウリです。ちなみに使っている塩は、昨年の地場産フェアで購入した野田村の「のだ塩」。この塩を使うと料理が上手になった気分になれるので、みなさんもぜひお試しください。【早坂】



▶次回、2025年7月号（No.881）は、7月4日（金）に発行予定。

▶広報に掲載している写真をご希望のかたは、広報広聴係（TEL 36-2122）までご連絡ください。